

保健体育科学習指導案「保健」

広島県立沼南高等学校
教諭 惣木 堅太

1 日時・場所 令和7年10月29日(水) 第5校時 1年1組教室

2 学年・学級 第1学年家政科

3 単元名 (1) 現代社会と健康 (イ) 現代の感染症とその予防

4 単元について

(1) 単元観

健康を保持増進するためには、一人一人が健康に関して深い認識をもち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることを理解できるようにする必要がある。また、個人の行動選択やそれを支える社会環境づくりなどが大切であるというヘルスプロモーションの考え方に基づいて現代社会の様々な健康課題に関して理解するとともに、その解決に向けて思考・判断・表現できるようにする必要がある。

本単元は、学習指導要領の内容ア(イ)現代の感染症とその予防に対応するものである。本単元では感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いが見られること、その予防には、個人の取組及び社会的な対策を行う必要があることについて理解を深め、現代の感染症とその予防に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することが求められる単元である。

(2) 生徒観

対象となる第1学年1組(家政科)において本単元を学習する前に意識調査を行ったところ、生徒の多くが性感染症やエイズを「自分にも関係のあること」と捉えていることが分かった。一方で、「主な感染経路について知っているか」という問いに対しては、「聞いたことがある程度」「なんとなく知っている」と回答した生徒が多く、名称やイメージだけの理解に留まっている傾向が見られた。以上のことから、生徒は性感染症を“自分が感染する可能性のある病気”とは考えているものの、知識は表面的であり理解にばらつきがあることがわかった。また、普段の学習の様子から言語による説明のみでは知識の習得が難しい傾向が見られるため、視覚的に情報を伝え、より実感を伴った理解につなげる指導が必要であると考える。

(3) 指導観

指導に当たっては、様々な性感染症やエイズの原因と感染経路、予防の原理を理解するとともに、個人の意思決定や行動選択を正しく行うことが、最終的には自分自身だけでなく他者の健康の保持・増進にもつながることを考えさせたい。授業では、写真やグラフなどの視覚資料を豊富に活用し、感染拡大の仕組みを理解するための簡単な実験を取り入れることで、生徒の興味関心を高め、実感を伴った学びへとつなげる。また、ペアやグループでの対話を通して、自分の考えを他者と共有しながら、健康を守る行動を主体的に選択できる力の育成を目指していきたい。

(4) 人権教育とのかかわり

この単元では、感染症の予防について学習する中で、個別の人権課題の一つである「感染症の患者等」に関連する内容を扱う。性感染症に関する情報を整理し、予防するための解決方法について考えることができるようにする。その際、他者を思いやる実践行動をとることが大切であることを意識させる。また、日本だけではなく、他国のエイズに対する社会的対策について調べることを通し、多くのHIV感染者を支援したり啓発活動を行ったりしていることを知り、人権擁護の活動に取り組んでいる人々についても触れるようにする。

人権教育を通じて育てたい資質・能力の3つの側面については、次のように育成することができる。

知識的側面	人権を支援し、擁護するために活動している国内外の機関等についての知識
価値的・態度的側面	自他の価値を尊重する意欲や態度
技能的側面	他者の痛みや感情を共感的に受容できるための想像力や感受性

5 単元の目標

- (1) 感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること、その予防には、個人の取組及び社会的な対策を行う必要があることを理解することができる。
- (2) 現代の感染症とその予防に関わる情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な整備や活用方法を選択し、それらを説明することができるようにする。
- (3) 現代の感染症とその予防についての学習に主体的に取り組もうとすることができるようにする。

6 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>① 感染症は、時代や地域によって自然環境や社会環境の影響を受け、発生や流行に違いが見られ、交通網の発達により短時間で広がりやすくなっていること、また、新たな病原体の出現、感染症に対する社会の意識の変化等によって、腸管出血性大腸菌（O 157等）感染症、結核などの新興感染症や再興感染症の発生や流行が見られることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>② 感染症のリスクを軽減し予防するには、衛生的な環境の整備や検疫、正しい情報の発信、予防接種の普及など社会的な対策とともに、それらを前提とした個人の取組が必要であること、また、エイズ及び性感染症についても、その原因、及び予防のための個人の行動選択や社会の対策について、理解したことを言ったり書いたりしている。</p>	<p>① 感染症の発生や流行には時代や地域によって違いがみられることについて、事例を通して整理し、感染のリスクを軽減するための個人の取組及び社会的な対策に応用している。</p> <p>② 現代の感染症とその予防における事象や情報などについて、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、感染症の予防や対策について、自他の立場や社会状況を踏まえて対応策を話し合ったり、ノート、ワークシートなどに筋道を立てて自分の考えを記述したりしている。</p>	<p>① 現代の感染症やその予防について、課題の解決に向けた学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p>

7 指導と評価の計画（3時間）

	主な学習活動	知	思	態	評価方法
1	現代の感染症の特徴と広がりについて ・感染症の種類（新興・再興感染症）について、整理する。 ・新型コロナ・インフルエンザ・季節感染症などの特徴について、ノートやワークシートにまとめる。	①	①		ノート・ワークシート

	・感染経路（飛沫・空気・接触・血液）について、ノートやワークシートにまとめる。				
2 本時	性感染症・エイズの予防について① ・主な性感染症の基礎知識について、説明を聞く。 ・模擬実験による感染拡大の仕組みを確認する。 ・感染原因と行動について対話活動を行う。		②		観察 ノート・ワークシート
3	性感染症・エイズの予防について② ・前時の振り返りを行う。 ・性感染症やエイズの各国の社会的対策について調べる。 ・感染者を支える社会づくりについて対話活動を行う。	②		①	観察 ノート・ワークシート

8 本時の指導案（2／3時）

（1）本時の目標

現代の感染症とその予防における事象や情報について整理し、実験を通して性感染症の広がり方を理解するとともに、予防するための方法について自他の立場を踏まえて対策を考え、説明することができるようにする。

（2）展開

段階	学習内容と学習活動	教師の指導・支援（◆評価規準と方法）
導入	1 前時の振り返りをする。 2 事前アンケートの結果を共有し、感染者数のグラフを確認する。 3 主な性感染症の基礎知識について確認する。 4 学習目標を確認する。	○ アンケート結果を基に生徒の関心を高める。 ○ モニターに性感染症の感染者数のグラフを提示する。 ○ 写真やグラフなどの視覚資料を豊富に活用し理解しやすくする。
	【学習課題】 ・性感染症の広がり方を実験で理解し、性感染症を予防するために自分はどういう行動をとるべきか考えよう。	
展開	4 性感染症の広がり方について実験を通して理解する。 【実験手順】 （1）各生徒に水の入ったコップを一つ配り、一人だけデンプン水溶液の入ったものにする。 （2）各生徒は合計で4回他者と半量の水の交換を行う。 （3）各コップにヨウ素液を一滴ずつ加え、色の変化を観察する。 （4）どれだけの人の水が青紫色になったかを確認し、共有を行う。 （5）実験結果をもとに考察し、予防方法について理解する。	○ 活動方法と目的を明確に伝える。 ○ 安全上の注意事項（飲まない、人にかけない）を説明する。 ○ ランダムに配置し、生徒には把握できないようにする。
【発問】 なぜ性感染症はあっという間に広がってしまうのだろうか。その中で自分はどういう行動をとるべきだろうか。		

	<p>5 無症状での感染や検査の重要性を考え、共有する。</p> <p>(1) 実験の結果をもとに個人で考える。</p> <p>(2) グループで意見共有を行う。</p> <p>(3) 全体で意見共有を行う。</p>	<p>○ 結果を板書し、感染が急速に広がることを可視化する。</p> <p>○ 無症状での感染や感染経路の見えにくさや検査の重要性を説明する。</p> <p>○ 互いの意見を尊重し合うように声かけを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆ 〈思考・判断・表現－②〉</p> <p>現代の感染症とその予防における事象や情報などについて、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。</p> <p style="text-align: right;">【観察・ワークシート】</p> </div>
<p>まとめ</p>	<p>6 本時のまとめをする。</p> <p>(1) 今日の授業を通して気付いたことをワークシートに記入する。</p> <p>(2) 自分の行動選択が自分や他者にどのように関係するのかをまとめる。</p>	